

ユニットドア丁番 (BE-81G/S) 取付け調整説明書

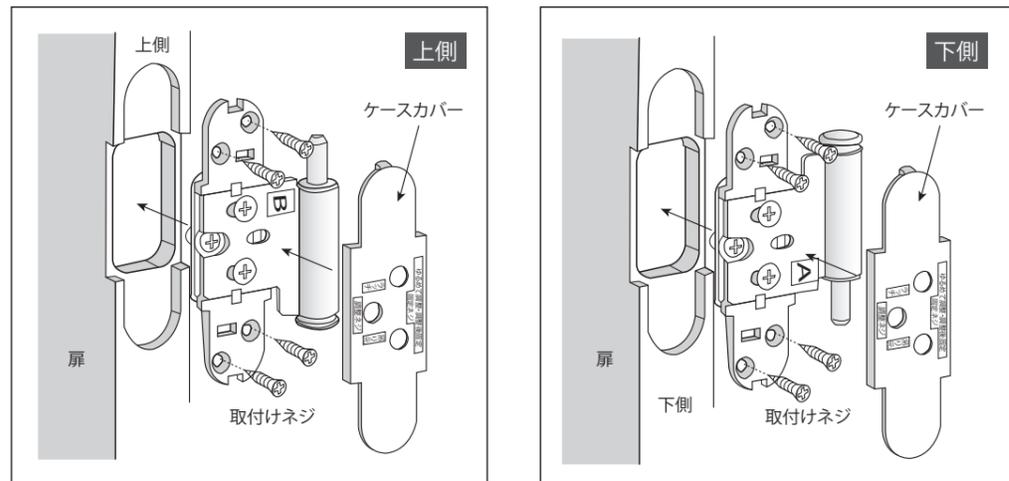
□上下左右前後調整機構が扉正面から見えず美しく仕上がります。
 □取付け後の上下左右前後調整がドライバーで簡単にできます。

1 扉側の丁番の取付け方法 (絵は左吊元の場合)

- 扉に上下それぞれの扉側の丁番を、取付けネジにて取付けます。(取付けネジは、レバーハンドル
の箱に同梱されています)この際、枠金具と同じ文字の丁番に取付けてください。上下左右はありません。
(例:枠金具がAの場合は扉金具もA)

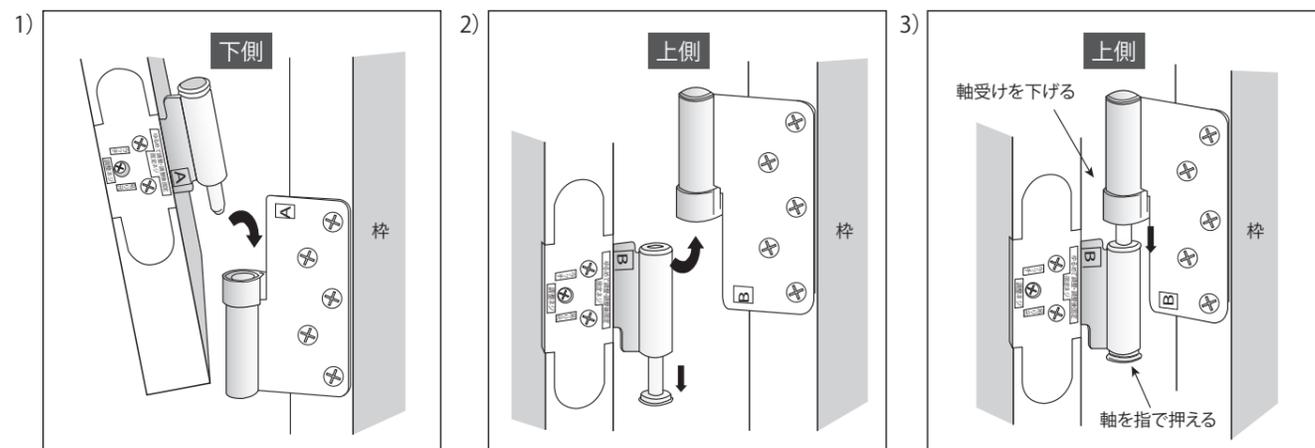
△ ご注意 △ 図のように軸の向きにご注意ください。

- ケースカバーを手で押し込み取付けます。(ケースカバーはレバーハンドルの箱に同梱されています。)



2 扉の吊り込み方法 (絵は左吊元の場合)

- 扉に取付けた下側の丁番の軸を、枠の丁番の軸受けに差込みます。
- 上側の丁番の軸を引張り、軸と軸受けの位置を合わせて差込みます。
- 上側の枠の丁番の軸受けを下げ、扉の丁番と枠の丁番の隙間を隠します。
- 扉を開閉し、作動を確認します。



△ ご注意 △ 扉を外す場合には逆の手順にて行ってください。

3 扉の調整方法 調整は必ず手回しドライバーにて行ってください

上下調整 出荷時より上+5mm

- 扉下側の枠側プレートのキャップを外します。

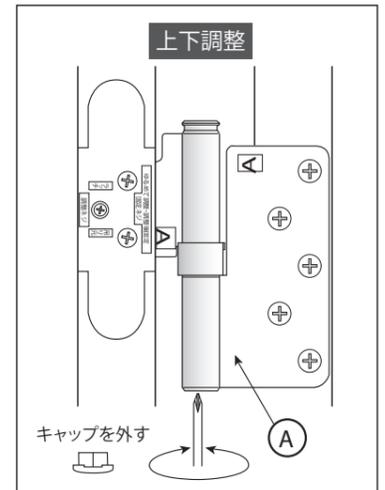
- プラスドライバーで調整します。

上方向 … 時計方向に回してください (A)

下方向 … 反時計方向に回してください (A)

- 調整が終わったら上側の丁番の軸受けを下げます。

- 外したキャップを取付けます。



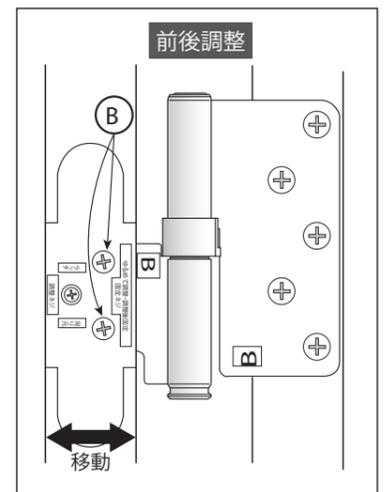
前後調整 出荷時より前後±1.5mm

※上側の丁番から調整します

- 扉を手で押さえ、固定ネジBを緩め扉を移動し、再び固定ネジBを締め付けます。

- 次に下側の丁番も同様に調整します。

(B) → 扉の移動 → (B)



左右調整 出荷時より左右±2.0mm

ラッチ方向へ移動 ※ 上側の丁番から調整します。

- 扉を手で押さえ、固定ネジBを緩め調整ネジCを調整し、再び固定ネジBを締め付けます。

- 次に下側の丁番も同様に調整します。

(B) → (C) → (B)

吊元方向へ移動 ※上側の丁番から調整します。

- 扉を手で押さえ、固定ネジBを緩め調整ネジCを調整し、再び固定ネジBを締め付けます。

- 次に下側の丁番も同様に調整します。

(B) → (C) → (B)

【開戸の丁番 右吊元・左吊元について】

